

別紙2 参考様式

現在の人・農地プランの区域の全部又は一部の区域であって既に実質化していると判断する地区

対象地区名	範囲	区域内農地面積 (ha)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の面積合計 (ha)	備考
			中心経営体数	現状の経営面積合計 (ha)	農業者数	貸付等予定面積合計 (ha)		
中央地区	小原、東小諸、東山、乙女、御幸町、与良、鶴巻、赤坂、南町、緑ヶ丘、荒町、紺屋町、八幡町、三和、天池、松井、東雲、相生、本町、六供、田町、大手、古城、市町、新町、両神、富士見平	362	269	184	4	1	185	
北大井地区	原村、中村、八代、西八満、東、藤塚、石峠、柏木上、柏木下、四ツ谷、加増、荒堀、南ヶ原、乗瀬、ひばりヶ丘	625	393	478	7	2	480	
大里地区	菱野、後平、諸、西原、滝原	485	302	345	7	0.7	345.7	
川辺地区	大久保、氷、鶯久保、西浦、上ノ平、久保、大杭、宮沢、御牧ヶ原、諏訪山	394	268	275	8	5.3	280.3	
三岡地区	市、耳取、森山	418	308	287	4	1.3	288.3	
南大井地区	御影、平原、和田、一ツ谷、谷地原	402	347	271	3	0.8	271.8	
西小諸地区	芝生田、井子、糠地	273	207	171	4	1.2	172.2	

注1：1集落1農場を実現しているような区域においては、区域の受け手の事業が将来にわたって安定的に継続される見込みを後継者の確保状況等により確認し、確認した旨を「備考」欄に記載します。

注2：「範囲」を集落名等により特定できない場合には、地図等を用いて特定することができます。

注3：「近い将来の農地の受け手」の「現状の経営面積合計 (ha)」には、対象地区内における中心経営体の現状の経営面積の合計を記載してください。